

一年生必見！

正しいレポートの書き方を知っていますか？
今のうちから正しい書き方を覚えよう！

レポートは難しい？そんなことはありません！
書き方のコツさえつかめば簡単です！
一緒に確認してみましょう！

レポート作成の基礎知識

一年目に"気づく"か、三年目に"焦る"か。信大生を想って作りました！

○レポートとは？

①自分の主張を証明するもの

レポートは自分の主張を証明するために書くものです。
テーマに対する自分の考えが正しいと読み手に伝えることが目的です。

- ・その主張がなぜ導き出されたのかを説明
- ・主張には必ず、根拠が必要

②感想ではなく考察を書く

考察には必ず理由や根拠、証拠が必要です。

例) 地球温暖化の進行速度は異常だ。

→「地球温暖化が進行している」「その速度が異常だ」と
誰もが判断・納得できるデータを示した上で論を展開できて
いれば考察、そうでなければ感想です。

③授業の内容を踏まえる

授業で習った事やキーワードをもとに書きます。

- ・レポートを書く前に授業で学んだことを復習
- ・疑問が生じたら授業資料に立ち返る

④主張を1つに絞る

基本的に、1つのレポートで主張は1つです。
主張を1つに絞ることで内容に一貫性が生まれ、
自分の主張が伝わりやすくなります。

○レポートのタイムスケジュール

0準備→3書くに7-10日はかかる
3書く→4見直しは最低1日空けよう
締切ギリギリを攻めるのは避けよう！

0 準備

- ✓ タイムスケジュールを立てる。
- ✓ 授業内容を復習する。
- ✓ 課題指示文書をしっかり読む。

1 調べる

参考文献（先行研究やテーマに関する書籍、新聞、データなど）を選ぶ。



インターネット上の情報についてはその信憑性を慎重に判断して利用しましょう。

→ 詳しくは、

『信州大学附属図書館利用案内』

eALPSコース「文献探索ガイダンス」

などを参考にしましょう。



2 考える

構想・まとめ方などを考える。

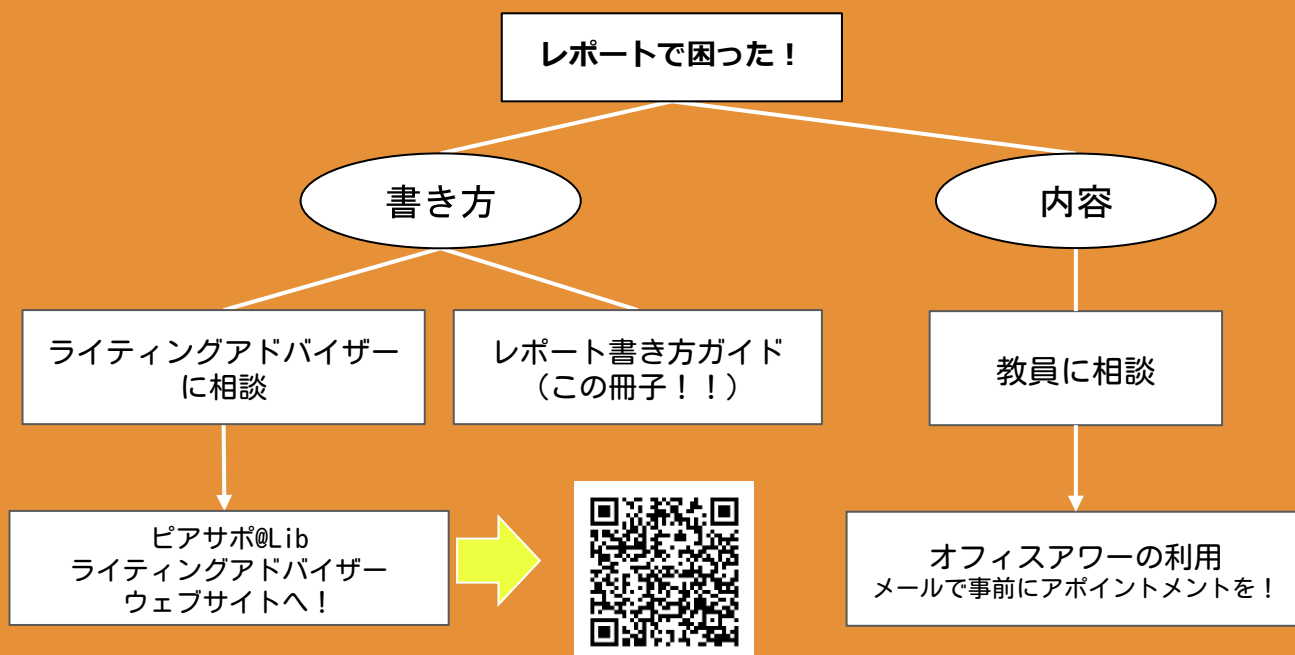


すぐに書き始めてしまうと、まとまらなくなってしまう可能性も！！

レポート書き方ガイド①

3 書く 自分の主張を書く。（考えた構想・まとめ方をもとに、実際に書いてみる）

👉 レポートで困ったときは、下のフローチャートを参考にしてください！



4 見直す 提出前に見直し（推敲）をする。

👉 課題指示文書と照らし合わせて読み直す。
文献リストの内容、誤字脱字がないか、読みやすさなどをチェックしましょう。
レポートを印刷したうえで行うのがおすすめです。

○レポートを書くときの基礎知識

レポートを書く上で、たくさんの前提となる基礎知識があります。
もちろん必要な知識はここに挙げるものだけではありませんが、まずはレポートを書くスタートに立ちましょう。
ただし、課題によって指示がある場合はその指示を最優先してください。

①特に指定のない場合、日本語には「MS明朝」、英数字には「Times New Roman」を10.5ポイントで用いる

フォントとその大きさは一般的に上記のように指定される場合が多いです。
なお、英語でレポートを書く場合は「Times New Roman」で、11または12ポイントで指定されることが多いです。

②英数字は半角を使う

英数字は全角ではなく、半角を使いましょう。

③段落の最初は1マス空ける

④常体（だ・である調）で書き，原則として敬体（です・ます調）は使わない
文章は原則，常体で書きましょう。

ただし，直接引用の際に引用元で敬体が用いられていた場合はこの限りではありません。

⑤口語表現や俗語，省略語は使わない

省略語の例：ネット→インターネット バイト→アルバイト

⑥倒置法，体言止めや連用止めなどの技巧的表現は使わない

主語と述語の順番を逆にして強調する倒置法や，文末を名詞で終える体言止め，同じく述語の終止形ではなく連用形で終わる連用止めなどの技巧的表現は使いません。

⑦主語と述語を対応させる

長い文章を書いていると，いつの間にか主語と述語が対応しなくなってしまうことがあります。
必ず主語と述語が対応しているか確認しましょう。

⑧漢字や仮名の使い分けや，外来語の表記を統一する

× やってはいけないこと

- 友達と相談しながら書いてはいけません！
- 引用の出典元は明記しなければいけません！
→「剽窃」という不正行為になる可能性があります。

※引用のルールについては書き方ガイド③をご参照ください

確認してみよう

- 課題指示をしっかりと読んだ？
- 内容は授業，課題指示に沿ってる？
- 正しく段落分けできた？ { 段落分けについては書き方ガイド②も参照してみてください！



中央ナナちゃん
信州大学附属図書館
マスコットキャラクター